

# 病害虫発生予察情報

## 12月月報

平成31年1月23日  
東京都病害虫防除所

### 1 気象概況（東京都・東京管区气象台提供）

2018年 12月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		平 年 比		平 年 比	
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	(%)	本年	(%)
上旬	15.0	1.5	7.1	4.3	10.8	2.8	7.5	38	21.1	40
中旬	10.5	-1.5	0.2	-1.2	5.5	-1.0	39.5	256	49.6	85
下旬	11.0	-0.3	0.5	0.4	5.9	0.4	0.0	0	71.0	104
平均	12.1	-0.2	2.5	1.1	7.4	0.8				
合計							47.0	90	141.7	79

※ 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

※ 平年差（比）：平年値（1981～2010年の平均値）からの差（比）

#### <天候概況>（千代田区北の丸公園）

- ◎ 気 温：上旬はかなり高く、中旬は低く、下旬は平年並だった。
- ◎ 降 水 量：上旬は平年並、中旬は多く、下旬は平年並だった。
- ◎ 日照時間：上・中旬は少なく、下旬は平年並だった。

上旬：低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多くなった。また移動性高気圧や日本海を低気圧が通過したため、南からの暖かい空気が流れ込みやすく、期間の中頃を中心に気温がかなり高くなった。

中旬：冬型の気圧配置となり晴れの日が多くなったが、期間のはじめや16日から17日にかけては前線を伴った低気圧の影響で曇りや雨となった。

下旬：西高東低の冬型の気圧配置が続いたため、晴れの日が多くなった。28日以降は強い寒気の影響で、気温が低く推移した。

### 2 作物生育概況

#### (1) 野菜

果菜類：施設の果菜類（トマト、イチゴ）は概ね順調であった。

葉根菜類：コマツナ、ホウレンソウ、ダイコン、カブ、ニンジンが順調に生育した。  
一部でブロッコリーの花蕾の緩みや開花、ダイコンのとう立ちが見られた。

### 3 病害虫の発生概況

#### (1) 野菜の病害虫

##### トマト（施設・促成）

灰色かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
疫病	< 少 >	発生は少なかった。
葉かび病	< 少 >	発生は少なかった。
オンシツコナジラミ	< 少 >	発生は少なかった。
タバココナジラミ	< 少 >	発生は少なかった。
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。

##### コマツナ

コナガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。

##### ハウレンソウ

コナダニ類	< 少 >	発生は少なかった。
モモアカアブラムシ	< 少 >	発生は少なかった。

##### イチゴ（施設）

うどんこ病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
灰色かび病	< 少 >	発生は少なかった。
ナミハダニ	< 少 >	発生は少なかった。

##### 野菜共通の病害虫

ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。
ヤサイゾウムシ	< 少 >	発生は少なかった。

#### (2) 花きの病害虫

##### シクラメン

ホコリダニ類	< 少 >	発生は少なかった。
--------	-------	-----------

##### 花き共通の病害虫

灰色かび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。

#### (3) 島しょの病害虫

三宅島：サヤエンドウでうどんこ病の発生が多かった。

八丈島：アシタバでマイマイ類の発生が多かった。また、レモンでハダニ類の発生が多かった。

その他の地域では多発生の病害虫は認められなかった。

#### 病害虫防除所ホームページ

<http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/nourin/shoku/enzen/boujyo/>

病害虫の発生予察情報、発生状況、防除方法、防除のポイントなどをお知らせしています。